



いただきます！

「いただきます」には、食事に携わってくれた人々や食べ物への感謝の意味があります。



平成30年11月
中野区立上鷲宮小学校
校長 堀 聡明
栄養教諭 菅野 幸

【先生たち】
学級で給食指導をしたり、みなさんの食べる様子などを栄養教諭に教えてくれます。



【保護者の方々】
給食の材料費となる給食費を払ってくれます。



学校給食に関わる人々に感謝しよう

11月23日は勤労感謝の日です。学校給食に関わる人々のことを知り、毎日の給食を、感謝の気持ちをもって食べましょう。

【栄養教諭・栄養士】（菅野先生・木原先生）

毎日のこんだて（メニュー）を考えたり、材料の注文や衛生管理などを行います。また、食育授業も行います。



【調理員】（(株)CTMサプライのみなさん）

材料を切ったり、煮たり、焼いたりして給食を作ります。また、給食を教室前まで運んだり、食器や食缶を洗います。おいしい給食になるようにいつも工夫してくれています。



【生産者】

給食に使う食材を生産する人々のことです。米や野菜の農家さん、豚や鶏を育てる畜産農家さん、乳牛を育てる酪農農家さん、魚をとる漁師さんや魚を育てる養殖業者さんなどです。



【会計】（岩崎さん、福田さん、菊地先生、松川先生、菅野先生）

給食費や学校の予算から、材料代や給食室で使うものなどの代金を支払います。



【校長先生または副校長先生】

みなさんが食べる前に検食をして、安全な給食かどうか確認します。



【加工業者・流通業者】

生産者が生産した食材を加工したり、売ったり、運んだりします。

